



(高齢者大学・体カづくりレクリエーション)

しっかり握って
いきいき人生!

11月15日、勤労者体育センターで高齢者大学体カづくりレクリエーションが開かれました。

福田幹彦先生(干綿中)の指導で、各種ゲームをはじめ、ソーラン節や大漁節などに合わせての“体カづくり”に「こりゃ最高ばい」と大好評。終始笑い声が沸きあがっていました。

この体カづくりレクリエーション、今後町内の各老人クラブなどに普及しそうです。

町の人口 (11月末現在)

・総人口	15,946人
男	7,680人
女	8,266人
・世帯数	3,880世帯
・転入36人・転出17人	(住民基本台帳調べ)

広報 **はさみ**

12 / 60

No.274

全国各種表彰披露

- 〈黄綬褒章〉(産業振興功勞) 細野五郎 (稗木場郷)
- 〈通商産業大臣表彰〉(伝統工芸品産業功勞) 福重菊馬 (井石郷)
- 〈厚生大臣表彰〉(社会福祉功勞) 武宮真勳 (湯無田郷)
- 〈伝統的工芸品産業振興協会会長表彰〉(伝統的工芸品産業功勞) 中尾千歳 (皿山郷)
- 中尾増男 (折敷瀬郷)
- 田澤大助 (井石郷)
- 〈85陶磁器デザインコンペティション・85デザイン賞〉 山下行男 (県窯業試験場)

県民表彰

- 故三岳春男さんら三人が受賞
- 十一月二十三日、県民表彰式が県庁で行われ、本町から次の三人の方々が受賞し、高田知事から表彰状と記念品が贈られました。
- 〈社会福祉功勞〉 故三岳春男 (田ノ頭)
- 〈保健環境功勞〉 相川 久 (宿郷)
- 〈勤勞功勞〉 野中キト (中尾郷)

県教育委員会表彰

特別教育功勞者に野中シゲさん(中尾郷)

今年度の県教育委員会表彰式が十一月十一日県庁で行われ、三十年以上にわたり、学校医として児童生徒の健康と学校保健管理のため貢献された、野中シゲさん(中尾郷)が特別教育功勞者として表彰されました。



黄綬褒章に輝く

細野五郎さん

(波佐見・川棚土地改良区理事長)



十一月二十一日、東京都農林水産省で黄綬褒章並びに藍綬褒章の伝達式が行われ、本町から波佐見・川棚土地改良区理事長の細野五郎さん(稗木場郷)が栄えある黄綬褒章を受章されました。

これは、細野さんが多年にわたり波佐見・川棚土地改良区理事長並びに町農業振興会会長などを歴任され、圃場整備事業の推進と農業近代化につくされた功績に對して贈られたものです。



さすが鬼木老人クラブ

二年連続最優秀賞

60年度県花壇コンクール

六十年年度の県花壇コンクールの審査会がこのほど行われ鬼木老人クラブ(原田達美会長四十五人)の花壇が見事二年連続最優秀賞(知事賞)に選ばれました。今年度のコンクールには県内各地から三千七地区が応募、このうち本町からは九月に実施した町花壇コンクールの上位四花壇(鬼木・湯無田上・金屋・長野)を応募していたものです。

最優秀の鬼木老クの花壇は、鬼木グラウンド入口(約百平

方)にサルビア・マリゴード・アゲラタムなど約二千株を配色よくカラフルに植えられたもので「成育・配色とも良くパツと明るい雰囲気」と高く評価されたものです。

このほか、努力賞に湯無田・長野・金屋がそれぞれ受賞しました。

五十三年から始まった同コンクール。毎年本町老人クラブの花壇が上位を占めており、花いっぱい運動の取り組みについて、他市町村からの視察が相次いでいるところです。

緑化功勞者に

高月久雄さん(川内郷)

九州地区緑化推進大会



の高月久雄さん(三)が緑化功勞者として、九州地区緑化推進協議会会長表彰並びに国土緑化推進委員会感謝状を受けられました。

十月二十九日、福岡市で開催された第三十六回九州地区緑化推進大会で、本町川内郷

農林業を經營するかたわら、緑化推進のために貢献されたのが認められたものです。

きびしい台所

— 建設事業は下半期 —

町の家計簿

波佐見町財政事情説明書の作成及び公表に関する条例により本町の財政状況を次のとおりお知らせします。

六十年度は、景気低迷の折から国税収入が伸び悩み、このため、町においても国税を財源とする地方交付税収入の増収を期待できないという、厳しい財政状況の中での予算編成となりましたが、苦しい財政事情の中でも農業構造改善事業、公営住宅建設事業や消防防災無線通信施設整備事業など大きな事業を計上して、現在、その予算執行をしているところですが、(当初予算については四月号広報紙参照)六十年度の一般会計予算は、歳入歳出とも二十九億六千四百六十万円ですが、その執行状況は、上半期(四・九月)における歳入予算の収入済額は十二億九千七百二十二万三千元で収入率は、四三・八%です。主なものは町税四億一千六百三十二万二千元、地方交付税五億九千五百六十二万一千円、この町税と地方交付税は定期的に収入されるために、その収入率も高くなっています。

また国県支出の収入率が低いのは、建設事業費補助金などが多く、これが収入されるのが下半期になるためです。歳出予算の支出済額は九億四千三百七十三万一千円で、支出率は三一・八%です。農林業費や土木費の支出率が低

収入及び支出の概況 (60. 9. 30現在)

● 収入

(単位：千円・%)

科 目	予算現額	収入済額	収入率
1 町 税	787,978	416,322	52.8
2 地方譲与税	40,000	5,074	12.7
3 自動車取得税交付金	18,000	6,419	35.7
4 地方交付税	770,000	595,621	77.4
5 交通安全対策特別交付金	1,000	0	0
6 分担金及び負担金	158,916	25,002	15.7
7 使用料及び手数料	33,306	15,534	46.6
8 国庫支出金	305,795	76,156	24.9
9 県支出金	374,179	31,644	8.5
10 財産収入	110,110	11,148	10.1
11 寄附金	3,704	130	3.5
12 繰入金	2	0	0
13 繰越金	106,141	106,141	100.0
14 諸収入	72,069	8,032	11.1
15 町 債	183,400	0	0
合 計	2,964,600	1,297,223	43.8

● 支 出

(単位：千円・%)

科 目	予算現額	支出済額	支出率
1 議 会 費	66,292	32,721	49.4
2 総 務 費	298,290	132,963	44.6
3 民 生 費	431,224	192,778	44.7
4 衛 生 費	235,524	80,769	34.3
5 労 働 費	7,178	3,042	42.4
6 農 林 業 費	443,850	72,694	16.4
7 商 工 費	104,565	60,664	58.0
8 土 木 費	379,641	64,363	17.0
9 消 防 費	225,201	55,125	24.5
10 教 育 費	400,743	124,183	31.0
11 災害復旧費	92,743	404	0.4
12 公 債 費	255,300	124,025	48.6
13 諸支出金	2,041	0	0
14 予 備 費	22,008	0	0
合 計	2,964,600	943,731	31.8

いのは、これには建設事業費が多額を占め、その支出が下

半期になるためです。

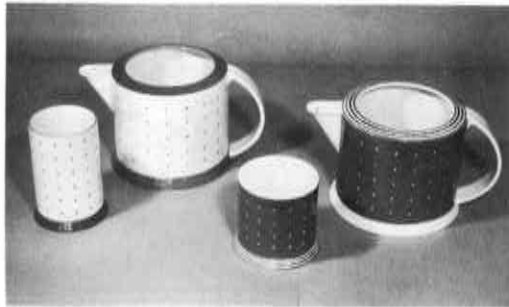
'85デザイン賞に輝く

山下行男さん

(県窯業試験場)

'85デザインコンペティション

'85陶磁器デザインコンペティション(日本陶磁器意匠センターなど主催)で県窯業試験場デザイン科長の山下行男さんが出品した作品「ピッチャーとアイスベール」が見事最高賞の'85デザイン賞に選ばれました。



▲デザイン賞に輝いた山下さんのピッチャーとアイスベール

全国から一般部門八十八点、学生部門百九十四点が応募したもので、山下さんは水差しと水入れ両方に見える水玉模様作品の出品。「ピッチャーとアイスベール」にも使えるというアイデアをシンプルな形と水玉による適度な加飾でまとめあげ、全体のバランスも良く、実に洗練され完成された作品」と高く評価されたものです。

また同コンペティションの銅賞に阪本やすきさん(白山陶器勤務)のティーセットも選ばれました。

この陶磁器デザインコンペティションは、昭和二十九年から開催されており全国規模では唯一の陶磁器デザイン展として極めて権威の高いものです。

最高賞を受賞した山下さんは「喜びの反面、これからが正念場といった感じでいっぱいです。出品する際は、しっかりと作品テーマの中でいかに実用的で説得力のあるものを造り出すかがポイント。この受賞をステップに、これからは消費者に合った機能的な作品を目指したい」と抱負を語っています。

波佐見中学校

創立10周年祝う

—父母らが応援—



波佐見中学校(河内健彦校長、生徒七百六十六人)は、十一月八日、創立十周年記念式典と祝賀文化祭を開催しました。

五十一年四月、東中学校と南中学校を統合して誕生。校訓の「己に厳しく人に優しく」のもとで、これまで二千五百五人の卒業生を送り出しています。

同校体育館で行われた記念式典には全校生徒、教職員をはじめ父母、同窓会員、来賓など約千二百人が出席。松尾卓次、十周年記念実行委員会会長が「これまでの歴史と伝統を礎とし、今日の日を今後二十周年、三十周年に向けてのステップにしていただき

たい」とあいさつ。生徒会長の本木卓次郎君が「輝く伝統を受け継いで頑張ります」と誓い、さらに河内校長がお礼の言葉を述べました。実行委員会は今後、植樹や記念碑を建立することとしています。

引き続き、祝賀文化祭を行い一年生から三年生までの十八学級がそれぞれ合唱を披露したのをはじめ、演劇やブラスバンド部の演奏などがあり、またママさんコーラス部も参加、さわやかな歌声を披露しました。また、体育館や被服、理科室などには美術折り紙、手芸を中心に力作が展示され記念式典に花を添えました。

保健体育研究で成果

波中・全国表彰

十一月十四日、鹿児島市で全国学校体育研究大会が開催され、波佐見中学校が県内でただ一つ保健体育部門において著しい成果があったとして日本体育研究推進協議会長より、出席した小溝教頭に表彰状が手渡されました。

同校は、十一月十五日諫早市で行われた県中学校駅伝大会で第三位に入賞するなど今回の受賞に花を添えました。年々向上を見せる同校の体育水準。今後さらにレベルアップが期待されるところです。



—羽ばたけ波中—

「東京波佐見会」誕生!

十一月二十四日、東京都高輪で東京及び近県に在住する本町出身者並びに波佐見にゆかりのある方々を対象とした会「東京波佐見会」(福田清人名誉会長・中山左千夫会長二百三十八人)が誕生しました。

同じ郷土出身者として、波佐見町発展を願いながら相互の連帯と親睦を深めていこうと結成されたものです。

会場では、まず「東京波佐見会発足郷寄総会」が開かれ、会の名称、会則の確認と役員選出などが行われ、さらに本町から出席した福田町長、末岡議長、松尾県議らがお祝いのことは述べました。

引き続き懇親会が行われ、



祝辞を述べる福田町長

波佐見節などの曲が流れる中郷土での思い出話に花が咲き和やかな雰囲気なかで「東京波佐見会」誕生を祝いました。

町としても今後、広報紙などで町の近況をお知らせしながら、同会との連絡を取り合うことになっています。

連絡先は、松本正基さん宅(横浜市旭区今宿二六一三番地・☎〇四五―三六三一―三三二番)となっています。

なお、同会の役員は次のとおりです。(敬称略)

- 名誉会長 福田清人
- 名誉顧問 黒板駿策
- 顧問 松永 寿・長島 正美・富永春吉・城戸初吉
- 長与東一・谷口愛義・森山 幹夫・太田千里・深山豊・松尾好一・松尾文人
- 会長 中山左千夫
- 副会長 太田九州男・松田幸人
- 幹事長 中尾光
- 理事 福重隆夫・山口 義行・山口昇子・高月利男
- 富水ムツヨ・棚倉久幸
- 事務局長 松本正基
- 監査 針尾高巳

表1. 人口規模別ベスト10

町 (郡)	人口	世帯数
1 長与町(西彼)	30,895	8,637
2 時津町(〃)	23,536	6,402
3 巖原町(下県)	18,044	6,185
4 波佐見町(東彼)	15,678	3,802
5 川棚町(〃)	14,735	4,044
6 郷ノ浦町(老岐)	14,609	4,098
7 小浜町(南高)	14,294	4,307
8 多良見町(西彼)	14,122	3,775
9 有明町(南高)	12,396	2,895
10 国見町(〃)	12,283	3,057

※ 昭和60年国勢調査の結果は後日発表される総務庁の公表結果と異なる場合があります

速報 国勢調査の結果

町の人口 15,678人

3,802世帯

(長崎県1,593,966人・489,073世帯)

昭和六十年十月一日現在で実施された国勢調査の結果がこのほどまとまりました。この結果は長崎県が世帯名簿をもとに集計したもので、それによると波佐見町の人口総数(概数)は一五、六七八(男七千五百三十一人、女八千四百七十七人)で前回(昭和五十五年)の国勢調査に比べると百八十八人(一・一六%)の増加となりました。人口規模別にみると、八市を除く県内七十一町村のうち四番目(表一のとおり)に大きい規模の町になります。

また、世帯数は三千八百二世帯で昭和五十五年に比べ百九十四世帯(五・三八%)の増加でした。

この五年間では人口の増加数より世帯の増加数の多いのが特徴ですが、これは世帯が

表2. 累年人口

年	人口		世帯数	1世帯当り員の平均数
	総数	男女		
S 30	15,969人	7,669人 8,300人	2,801世帯	5.70人
S 35	15,779	7,519 8,260	2,895	5.45
S 40	14,828	6,950 7,878	2,935	5.05
S 45	14,673	6,934 7,739	3,156	4.65
S 50	14,729	6,999 7,730	3,370	4.37
S 55	15,498	7,415 8,083	3,608	4.30
S 60	15,678	7,531 8,147	3,802	4.12

核家族化の傾向にあることを示しており、長崎県全体をみても同じ傾向がみえるようです。

また、昭和三十年から見た本町の人口(表二)は、ほとんど変わっていませんが、今後わずかず増加すると見ており、町の基本構想でも昭和七十年を一万八千人と予想しているところでは、

なお、今回の国勢調査の具体的な結果については、一年後に公表されることになっています。

波佐見剣士大活躍

弘道館チーム優勝飾る!

近接市町親善少年剣道大会

第八回波佐見町近接市町親善少年剣道大会が十一月十日勤労者体育センターで開催されました。

町内の剣道クラブをはじめ川棚、東彼杵、佐世保、嬉野などから小学低学年・同高学年・中学生の部三団体戦に四十九チーム、約三百人。小学女子、高校など

六部門の個人戦に約二百人の選手が参加、激しいつばぜり合いを展開しました。

会場には、大勢の父母らが応援にかけつけ、豆剣士たちに盛んに声援を送っていました。

なお、成績は次のとおりです。(本町関係分のみ、敬称略)

- 【団体戦】▼小学高学年② 剣心館A ▲中学生① 弘道館A (都築智則・江添敏幸・田中剛・太田光穂・福田憲治)
- ▼小学高学年② 橋口久也(剣心館) ▼小学高学年女子① 滝本裕美(剣心館) ③ 石橋昌子(水尾少剣)
- ▼中学生男子① 福田憲治(弘道館) ② 田中剛(弘道館) ③ 佐藤卓也(弘道館) ▼高校生① 今井俊彦(西海学園) ② 江添康一(有田工業高) ③ 崎克己(有田工業高)



第30回波佐見一周駅伝大会

1月26日
10時スタート

新春を飾る「波佐見一周駅伝大会」は、一月二十六日に行われます。

スタートは午前十時。コースは例

年どおり七区間二十九・八キロです。

前回三十二チームと参加チームも年々多くなり沿道での声援も盛んになってきました。次のことに注意し大会がスムーズに進むよう、みなさんのご協力をお願いします。

○車両でレースに出合った時は、一時除行し警察や係員の指示に従ってください。

○伴走は一切禁止します。

○これまでの大会でも車両が混雑し、ランナーや役員車などの通行のさまたげになっています。

やったね波江さん 久留米トライアスロン初優勝

〈鬼木郷〉



波江耕造さん(自宅で)

「やった!と同時にホッとしたというのが実感です。トライアスロンは自分自身に挑戦する競技。でも、走ったり泳いだり、楽しみながら」という気持ちで参加しよっ」とと歯切れよ

く話す波江耕造さん(35歳)は佐世保中央消防署勤務。十一月三日福岡県久留米市で行われた第四回久留米トライアスロンで見事初優勝を飾りました。

町内にはあまりなじみのない「トライアスロン」。水泳、自転車、マラソンの三種目を長時間かけて競い合うもので「鉄人レース」とも呼ばれています。

久留米大会では、水泳(一・二五キロ)自転車(六十・七十三・二五)の合計五十二人が参加し、波江さ

んは居並ぶ強敵をおさえ二時間四十九分五十二秒のタイムで初Vを飾ったものです。

佐世保中央消防署に勤務して十年。隔日勤務の中で往復五十キロを愛用の自転車で通勤、足腰を鍛えてきました。

七月二十四日の鳥取、皆生トライアスロン85(百五十)に初参加、二百六十人中三十七位。さらに十月十三日の天草大会(85ジャパン・トライアスロンシリーズアマタサ)五十五(百五十)では三百三十六人中十九位(日本人では十五位)と大

健闘、今後行われる全国大会に無条件出場資格を獲得しました。

陸上(長距離)と水泳を得意とする波江さん。

「この大会は私のような人間ばかりが参加すつてしょ。お宅も好きね」なんて声をかけあったりして全国の仲間との交流が楽しみなんです。」と声を弾ませる。

ただ今、十二月二十二日の防府マラソン(山口県)出場に向けて連日猛練習とのこと。

波江さんの今後のいまだ天振りを期待します。

◀火災をなくそう

—消防団出動訓練—

11月9日、勤労福祉会館から出火、付近に延焼拡大する恐れがあると想定し、消防相互応援協定に基づき本町消防団はじめ佐世保・川棚・東彼杵・有田・西有田から約600人の団員が出動。放水訓練などを行いました。

カメラ ルポ



◀「ふれあい広場で芋掘り大会」

(11月23日)

長野老人クラブと子供会の約100人は、ふれあい広場で芋掘り大会を行いました。

大村農業改良普及所員の指導(高齢者対策)で昨年から実施しているもので、この日もたくさん掘り上げたあと、焼きいもや豚汁などを食べながら楽しい1日を過ごしました。



『鬼木構造改善センター落成

11月15日、落成式が行われ、今後鬼木地区の新しい集会施設として利用されることになります。

総事業費約21,550千円・建築面積約235㎡



▲利き酒コーナーもありました

11月15日、勤労福祉会館で年末調整説明会が開かれましたが、3階会場には今回「税の広場」として税に関する各種相談コーナーや利き酒コーナーなども設けられ、好評を博していました。

熱

唱

勤労者体育センター

11月24日
▲森昌子ショー

波佐見サーブシール会主催

11月16日
町青年団主催

▲柏原芳恵ショー



写真提供=江口末男さん(折敷瀬郷)

町長さん、下敷プレゼント ありがとう!

中央小 2年3組



秋の収穫に伴い米消費拡大運動の一つとして、町では十一月二日各小学校の二年生を対象に、バンダ下敷を配布したところ、このほどたくさんのお礼の手紙が届きました。お手紙全部を載せることが出来ませんが、これからも、たくさんご飯を食べて丈夫な体をつくりましょうね!



町長さん、したしきはどつもありがとうございました。だいじにつかいます。米がでてるまでをしゃかいてなら、ました。田つえから、いねになつて米に、なるとまで、いそんなさぎようがあるのですね。わたしは、ごはんがだいじです。でも、このすときも、食ります。これからの、こさぎずせん、食べるようになります。十月十三日、はさみ町長さんへ

林田ひろみ

力作ずらり 伝統陶芸波佐見焼展

波佐見焼を地元長崎からPRしようと、十一月二十二日から二十四日まで長崎新聞文化ホールで伝統陶芸波佐見焼展(波佐見陶交会・長崎新聞社共催)が開催されました。日用食器としてなじみ深い波佐見焼のよさをより多くの人に知ってもらおうと毎年開かれていた同展には、伝統工

芸士や陶芸協会々員の力作、特に伝統の味わいをもつ工芸品から、現代感覚を生かしたものでバラエティーに富んだ作品約五百点がずらりと並べられ人気を呼んでいました。主催した陶交会では「若い会員の作品が特に好評で先がたのしみだ」とまた来年の開催に向けて意欲満々でした。



—好評、波佐見焼展—

年金シリーズ

免除期間は追納を!

国民年金では、経済的な理由などで保険料を納められない人のために、保険料の納付を免除する制度があります。ただし、この免除を受けた期間は老齢(基礎)年金などの計算をするときに、保険料を納付した期間の三分の一で計算され、将来受ける年金が少なくなってしまう。

より当時の保険料で納めることができる追納という大変有利な制度があります。この追納保険料は一カ月ずつでも納めることができますので、将来満額の年金を受けられるように、ゆとりができたとき少しずつでも追納しておきましょう。

そこで、この免除をうけた期間について、十年間さかの

詳しくは役場年金係(☎851-2111番)へおたずねください。

過去10年間の保険料(月額)

50・4・1	1,100円
51・4・1	1,400円
52・4・1	2,200円
53・4・1	2,730円
54・4・1	3,300円
55・4・1	3,770円
56・4・1	4,500円
57・4・1	5,220円
58・4・1~	5,830円
59・4・1~	6,220円
60・4・1~	6,740円

(1) 広報はさみ

防犯はみんなの力で



年の瀬を迎え、人や車の動きがあわただしくなってきました。例年、年末から年始にかけて、あき果ねらいやスリなどいろいろな事件や事故が多くなります。

県警では、こうした事件や事故を防ぐため十二月一日から年末、年始の特別警戒取締りを行います。

お互いに気をつけて 明るい年末 年始を 過ごしましょう

善意の窓

○香典返しにかえて

乙長野郷 長与 セツ様
御主人故長与兼一様

中尾郷 小川ハツエ様
御主人故小川義高様

平野郷 長与 妙子様
御母堂故長与サミ様

折敷瀬郷 高見 シゲ様
御主人故高見判三様

甲長野郷 豊山 實雄様
御母堂故豊山キタ様

井石郷 山口 順市様
御母堂故山口キタ様

三股郷 小林 正二様
御母堂小林リエ様

岳辺田郷 浦山 政吉様
御母堂故浦山トメ様

湯無田郷 松尾 洋介様
御母父故松尾博様

宿郷 古川 厚子様
御主人故古川和雄様

鬼木郷 平田 末雄様
御母父故平田隆一様

○火災見舞返しにかえて
田頭郷 木村 重進様

(金一封)
田頭郷 木村 澄子様
(タオル50枚)

○金一封

生田流宮城会御一同様

以上の方々から本町社会福祉事業に寄付していただきました。

それぞれの寄付に对し厚く

お礼申し上げます。

波佐見町善意銀行
社会福祉法人

波佐見町社会福祉協議会
会長 福田 寛吾

お誕生おめでとう

子の名 親の名 住所

太田 尋志 学 三股郷

野中希美枝 文雄 永尾郷

渡辺 龍太 和己 湯無田郷

林崎 太一 由夫 湯無田郷

中野 章治 孝之 湯無田郷

網谷 沙織 末美 折敷瀬郷

山田 純也 清 折敷瀬郷

中尾 祐 剛 宿郷

田島 麗 正浩 稗木場郷

堀内 亮太 保 稗木場郷

三岳重里 沙 光昭 稗木場郷

黒崎 絵理 秀春 田ノ頭郷

内田 光 修 田ノ頭郷

戸崎愛一朗 和久 岳辺田郷

松尾 由紀 一彦 協和郷

ご結婚おめでとう

川崎 雅彦 佐世保市

廣瀬恵津子 永尾郷

中村 初男 湯無田郷

田崎久美子 川棚町

松尾 任博 有田町

楠田 尚子 湯無田郷

山下 直樹 鬼木郷

澤田 義満 稗木場郷

小佐々祐美子 金屋郷

館林 雅彦 永尾郷

中山たえ子 佐世保市

土橋 渡 金屋郷

谷村 久代 折敷瀬郷

堀田 正和 村木郷

鶴田 洋子 折敷瀬郷

中田 静男 折敷瀬郷

山元 正子 折敷瀬郷

天羽 輝明 小樽郷

堀田 恵子 大村市

稲垣 秀晃 折敷瀬郷

林田 静子 三重県

吉川 仁司 宿郷

馬場 浩子 井石郷

馬場 文哉 宿郷

辻尾 淳子 川棚町

谷奥 秀之 大阪市

東島喜代子 田ノ頭

高月 学 協和郷

春口 照代 岳辺田郷

おくやみ申し上げます

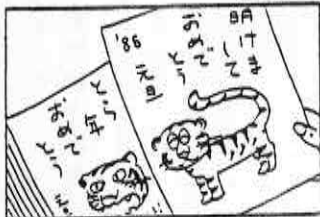
松尾 博 61歳 湯無田郷

中村 準一 83歳 折敷瀬郷

松本 ソテ 86歳 皿山郷



さわやか 君





昭和37年12月のテラー競技会

出品ご希望の方は、役場企画係へ六十一年二月末日までお願いいたします。



- 一月の納金
- 水道使用料
- 国民年金保険料
- 国民健康保険料
- 町県民税

来年は「波佐見町」が誕生して二十年!

— 珍しい写真・思い出の写真ありませんか —

昭和三十一年六月一日、上波佐見町と下波佐見村が合併し「波佐見町」が誕生してから、来年六月一日で満三十歳を迎えます。

町では、この三十周年にあたりさまざまな記念事業を計

画しているとあります。その一つとして新町発足三十周年記念誌「三十年のあゆみ」を

この記念誌には、本町の産業・文化・環境・スポーツなどを中心とした「町のあらまし」をはじめ、昔懐かしいスナップ写真を組み入れた「三十年のあゆみ」を編集する計画です。

みなさんのご家庭に珍しい写真、思い出の写真などがございましたら、どしどしお寄せください。(発行後お返しします)

取り壊した家屋は届出を

固定資産税の賦課期日は、毎年一月一日と定められていますが、家屋に課税する固定資産税は、賦課期日の家屋の現況(建築されているか、取り壊されているか)により新年度の固定資産税が決定されることとなります。

六十一年一月二日以降に家屋を取り壊した方は、役場税務課固定資産税係まで届出てください。

また、建築されても、役場から調査に伺っていない方もご連絡ください。

年末・年始のごみ・し尿業務

年末・年始のごみ収集及びし尿汲取りをしない期間は、次のとおりです。

●燃えるごみ
十二月三十一日から一月三日まで

●燃えないごみ
十二月二十八日から一月五日まで

●し尿汲取り
十二月二十九日から一月五日まで

年末の大掃除などのごみは出来るだけ早めに、年始のごみは必ず四日以降の予定日に出して、集積場所に置きっぱなしにならないようお願いいたします。

国の進学ローン

来年、進学予定の子供をお持ちの皆さん、手続きは簡単です。お気軽にご相談ください。

対象 高校、高専、短大、大学などに進学するための資金を必要としている人。

融資金額 一人50万円以内
融資期間 修業年限以内

利率 年7.0パーセント
返済方法 毎月元利均等返済
※ボーナス併用もできます。

申込期間 61年4月30日(休)問合わせ先 国民金融公庫
長崎支店(長崎崎314 1番)

貯金の預入れは本人の証明書を!

61年1月以降

所得税法が改正され、61年1月4日以降、郵便局や民間金融機関に貯金を預入れる場合は、預金者ご本人の証明書が必要になりました。

証明書は、貯金本人票、運転免許証、年金手帳、共済組合員証、健康保険証などで結構です。

預入れの際、お示しただけませんと、該当の貯金利息は課税扱いとなり、利息お支払いの際に税務署に利子額を通知されることとなります。

預入れる場合は、必ず証明書を持参してください。

詳しいことは、郵便局または民間金融機関窓口へおたずねください。